



ても胃腸に影響する、かなり初からキニーナを無暗に澤山日間食慾が減少する、それ故て用ふるか或は他の解熱剤をすると胃腹を損して後の恢復するが様な結果になる、それ故用は最初高熱で頭痛がする堪れない云ふ状態の時アスピリン三〇センチグラムを一日二度三度服用する、高熱が去つた只淡泊な食事を取り、多少元位出る迄静かに臥床である事がです

● 金銀貨多少に拘らず両替可申上  
● ブラジル語獨習 紙數三百十二頁  
● 發行所 東京 義英舎  
● 肝要 内單語大多數なり本音にブラジル語を學ばざる可からず然ニナ數年の間幾多の葡語の三國會話に出來居れしも未だ曾て本書に右に出で良きを見す  
● 後は將來の大發展を期するには本書にてブラジル語を學ばざる可からず然ニナ數年の間幾多の葡語研究書出版せらる  
● 故英語の素養ある行方には殊に便り化粧品ねりたしろい、齒磨粉石鹼等二十餘種到着仕候

白 郡 紗 う 大 佐 裳 櫻 ミ 二 重 ル 鑷 カ 中 ミ 付 尺 四 ミ 二 ル  
夢 な る 語 書 ら い く

◎各國電報

◇廢帝遁逃の理由 スパー總司令部より廢帝の遁逃は労兵か革命が起し暴弾を以て柏林の皇居を破壊したるに基く。(アムス

テルダム發十四日電)

◇廢帝は和蘭陀アメコンゲン宮殿にあり

イゼルは股肱の臣ファンブルレシエン、ファンゴントルド、ファンドランキフェルグ、ファンリントツ及びファンギリマンの諸大將と共にアメコンゲン宮殿に在り。(倫敦發十四日電)

◇前獨皇后は重患 前獨アウグスタ皇后は重患にて未だ獨逸國境内にあり。(アムステルダム發十四日電)

◇奥廢帝維也納立退 境内にあり(アムステルダム發十四日電)

同作して去る十二日エルカドファオへ立退たり(紐約發十四日電)

◇前獨皇子和蘭陀國境に捕ばる 前獨皇子カール一世は前皇后及び家族を

電に依れば前獨皇子は上官三名を伴ひスパー總司令部を出發し和蘭陀國境を横断せんとする刹那和蘭陀守備隊の爲めに捕はれたり、同守備隊

司令官の命令に依り前獨皇子は該地監督官長即に護送され、アーヤ政府より命令到着する迄所に滞在すべし(倫敦發十五日電)

◇和蘭陀も共和宣言乎 和蘭陀もお多聞に洩れず社會黨員は

ウイルヘルミナ女王に退位を迫まり。國內は頗る險惡となれり(倫敦發十五日電)

◇カイゼル退位 伯林公報に依れば

獨逸カイゼルヘルム二世は退位せり(倫敦發九日電)

◇革命蜂起 革命黨は伯林を占領せり(アーヤ發八日電)

◇革命蜂起 伯林電に依ればシユ

革命黨は伯林を占領せり(アーヤ發八日電)

◇革命蜂起 伯林を占領せり(アーヤ發八日電)

各地に革命蜂起せり(アムステンベルトは民主政の政府を組織したり其の

ダム發九日電)

◇伯林孤立 革命突發し伯林と西部地方との電信電話不通となり革命の餘波はエッセンに及び勢力侮り難

く、伯林の諸銀行は支拂を停止せり(アムステルダム發八日電)

革命黨倍々活躍(コッベンハーゲン發十日電)

◇革命黨は益々其の勢力範囲を擴張しシブルメルハイ

ルイ三世は内親王及びブルベヒト公を隨伴してムニッヒを遁れたり(倫

の署名をなしたり(アムステルダム發十日電)

◇カイゼルは和蘭陀へ? ベンドク伯は獨逸國境に接近せる和蘭陀の宮

邸をカイゼルの使用に捧げたり。其の中發表して同般の賛成を求

(コッベンハーゲン發十日電)

◇ヒンデルブルグ元帥和蘭陀に通

ヒンデルブルグ元帥は廢帝及び前

皇太子と共に和蘭陀領内に在り(アムステルダム發十一日電)

●コチャ便り

に今から祝賀會の準備する必要があ

るとして去る十三日の夜有志の面々日

當地在留同胞は去る三十一日天麗か

なる天長の佳節に際し流行感嘆の侵

入なきを幸ひとして一同公會堂に集

我が同胞の嘉捨に依つて集りたるヤ小學校生徒の製作品及び成績表の

サンタカラザへの寄附金の分配は發

發表並に小供運動會等は最も趣味深

むるに至るべし。

●寄附金分配日々發表

て大に盛大を極め其の中にモコチ

ム發十日電)

●植民地は醫師、獸醫、農業技師、測量技

上必要な組織を有す

●當植民地には道路四通八達交通自在なり

●當植民地に於ては新來植民は耕作時期まで日雇又は請負の勞働に從事すこ

とに賛同者協議討究の上略は分配の方

に賛同者協議討究の上略は分配の方

に賛同者協議討究の上

